

## 2025 年度 日本教科内容学会 奨励賞

受賞者 横田幸大氏

### 授賞対象業績

第 12 回研究大会における研究発表（発表者横田氏他 3 名による共同研究）

発表題目：電気分野における小学校理科と中学校理科の架け橋となる探究的な学習に関する実践的研究

### 授賞理由

理科は目に見えない事象に対し学習者が苦手意識を持ちやすい教科である。横田氏は、エネルギー領域における「見えるレベル（小学校）」「見える～見えないレベル（中学校）」という従来の見方を問い直し、小学校段階でも「見える～見えないレベル」の見方へ転換したカリキュラムを編成する必要があると考え、小学校理科と中学校理科をつなぐ探究的な学習を構想し実践を行った。この実践では、シミュレーション教材「直流回路キット」を見えない世界を可視化する教材として活用し、見える現象を手掛かりに、見えない関係や法則を科学的なモデルで可視化していく学びが実現されている。

この研究は、教科内容に関する新しい見方を提示し、その効果を実証的に検証している点において高く評価できる。今回実践の対象とした分野にとどまらず、他の分野・領域への発展が期待される。